

辛基秀、2002年、『新版 朝鮮通信使往来』、明石書店
 千田剛道、2003年、『日本出土の百済・新羅緑釉』『奈良文化財研究所紀要 2003』
 宮本佐知子、2004年、『朝鮮名産硯』『大阪市文化財情報 葦火(あしび)』111号、大阪市文化財協会
 白井克也、2004年、『筑紫出土の獣脚硯』『九州考古学』、79号
 次山淳、2005年、『興福寺一乗院の葡萄文硯』『奈良文化財研究所紀要 2005』
 奈良文化財研究所、2017年、『飛鳥藤原宮発掘調査報告V—藤原京左京六条三坊の調査一』(奈良文化財研究所学報第94冊)
 武末純一、2018年、『全体の趣旨説明と課題』『新・日韓交渉の考古学—弥生時代—』、『新・日韓交渉の考古学—弥生時代—』研究会

資料と出典

- 資料1 弥生の硯集成：『新・日韓交渉の考古学—弥生時代—』16頁
- 資料2 日本出土獣脚硯・滴足硯実測図：『文化財論叢II』823、825頁
- 資料3 アカハゲ古墳出土緑釉有蓋獣脚硯：『飛鳥時代の古墳』28頁
- 資料4 興福寺一乗院跡出土の朝鮮硯：『奈良文化財研究所紀要 2005』26頁
- 資料5 資料4の類例(部分)：『埤埤』14頁

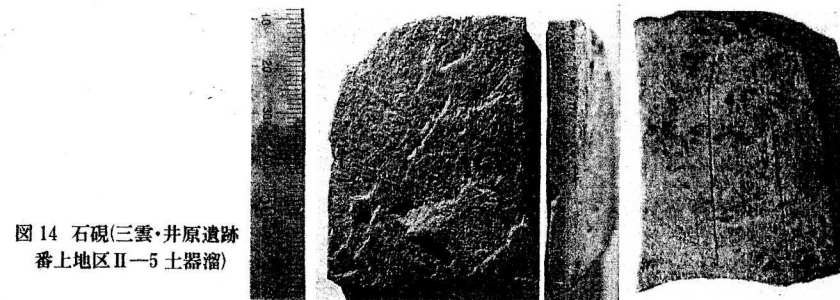


図14 石硯(三雲・井原遺跡 番上地区II-5土器溜)

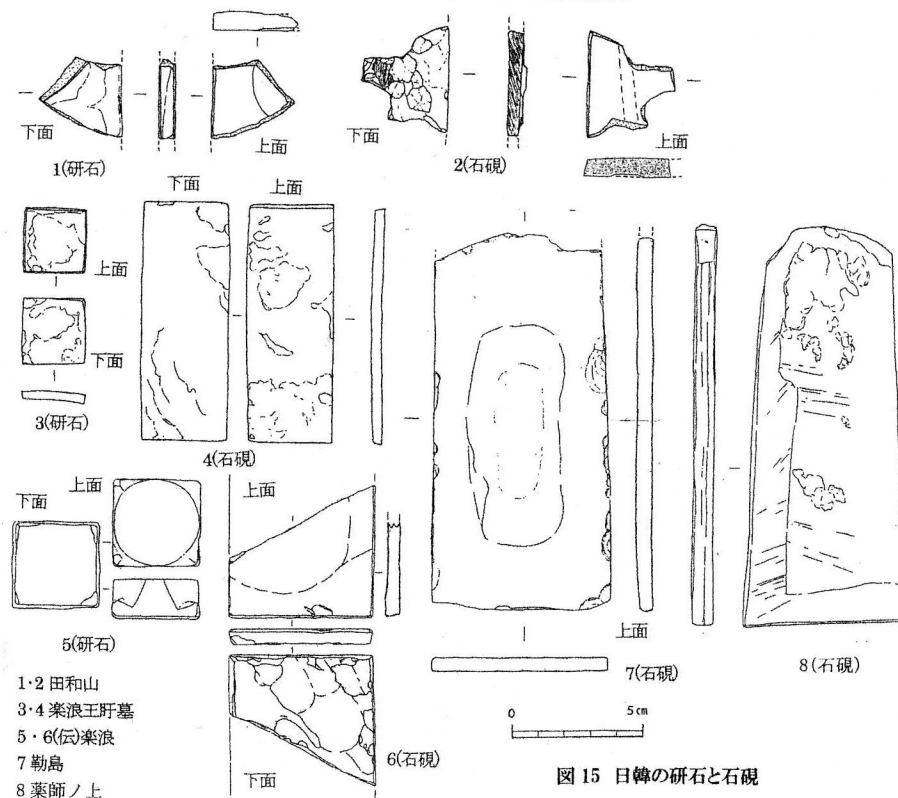


図15 日韓の研石と石硯

資料1 弥生の硯集成